

(公表用様式)

業務再点検結果報告

組織名	農村振興局整備部設計課	連絡先	(直通)03-3591-6097
所管する業務の概要	土地改良事業の長期計画、広域的調査、工事、国際協力に関すること及び整備部の総括		

1. 基本的な心構え・行動			
・現在行っている取組や工夫		・点検によって得られた課題とその改善策	
・各職員が担当する業務内容や各業務の進捗状況について、業務分担表を作成するなど、各室（班）単位で情報を共有し定期的（毎週1回）に確認している。また、土地改良区など外部の方々からの政策提案活動があった際には、相手方の要望等を聞き取るとともに、双方の意見交換の時間を十分にとるなど丁寧な対応に努めている。		・政策外交員として、省全体の政策・事業を説明するための取組については、全員が理解し意識している状況とはいえない部分も見受けられることから、今後、日々の業務の中で個人個人の啓発を行いながら対応していくよう取り組んでいきたい。	
・土地改良事業の実施に当たっては、受益者はもとより、消費者を含めた一般国民に対する説明責任の遂行に留意するとともに、業務発注においてより一層の公平性・透明性の確保に努めている。		・政策の説明に際し、行政関係者、受益者、一般の方々それぞれに対して同じ資料では説明が困難であるため、主要な政策については資料を作り分ける検討が必要である。	

2. 政策・事業等の企画立案・推進			
・現在行っている取組や工夫		・点検によって得られた課題とその改善策	
・各地方組織からの情報や提案を収集するため、定期的に地方組織担当者会議を開催するほか、地方行政関係者や土地改良区関係者を参集し、予算や新規制度等に関する説明会や意見交換会を開催している。		・会議開催を通じて得られた質疑・要望事項を地方のニーズと捉え、今後の業務改善や新規制度の検討に反映していきたい。	

・ 広く一般国民の皆様を対象に、整備部独自のメールマガジンの配信や HP における情報発信、都市住民等を対象とした「水と土」をテーマとするシンポジウムを全国各地で開催する等の取組を行い、国民各層との意見交換に努めている。	・ 今後、より一層の効率的で効果的な政策等説明手法の検討が課題であることから、説明の対象者が政策・事業を理解したことを確認するためのアンケート等の導入について試行的に実施していきたい。
--	--

3. リスク管理			
・ 現在行っている取組や工夫		・ 点検によって得られた課題とその改善策	
・ 大方の部署において、職員の思い込みや単純ミス等の潜在的リスクを減らすため、業務の進捗状況について上司を含め双方で確認を行うとともに、リスク管理上、重要である省内外からのメールについては回覧するなど情報の共有を図っている。		・ 必ずしも十分に取り組んでいるとは言えない部署がある場合は、組織全体として取組をさらに進める必要がある。	

4. その他の重要な取組			
・ 現在行っている取組や工夫		・ 点検によって得られた課題とその改善策	